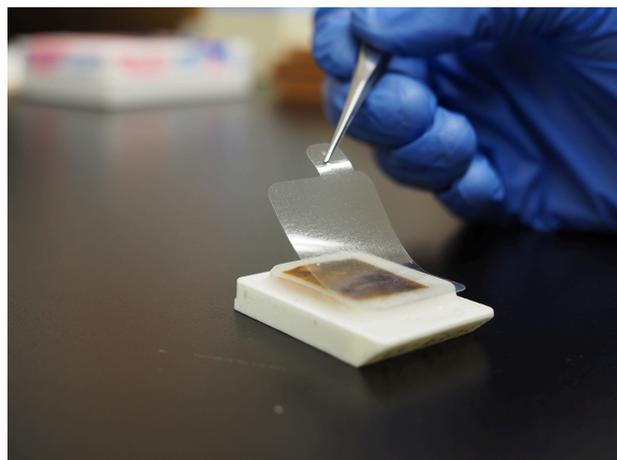
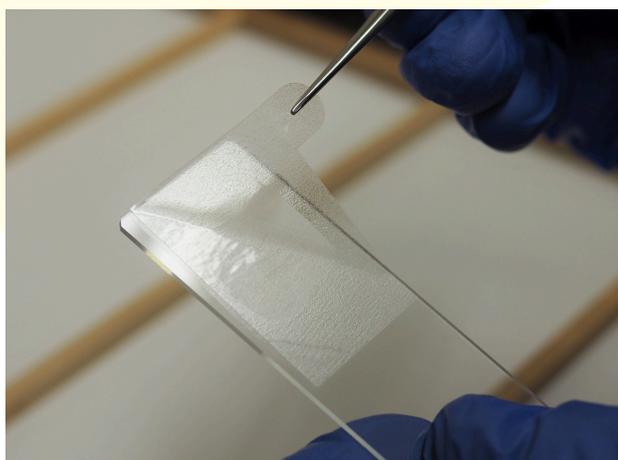


免疫染色性とRNAの品質 低下を防ぐシール/ Tissue Protector

商品の詳細はコチラ↓



スライドガラス用

注意点は2点のみ！

- ①一晩程度十分乾燥させた
薄切標本に貼りつけること！
- ②コーティングスライドを
使用すること！

パラフィンブロック用

Tissue Protectorを貼るだけで…

再薄切時の煩雑な荒削りや
面出し作業も必要ありません！



商品コード	品名	包装仕様
TP-09000	Tissue Protector SS	200枚/袋 (1シート20枚×10シート入)
TP-09002	Tissue Protector S	100枚/袋 (1シート10枚×10シート入)
TP-09001	Tissue Protector L	100枚/袋 (1シート10枚×10シート入)
TP-09003	Tissue Protector パラフィンブロック用	100枚/袋 (1シート10枚×10シート入)

使用論文 The challenge of NSCLC diagnosis and predictive analysis on small samples.
Practical approach of a working group
Erik Thunnissen et.al
Lung Cancer. 2012 Apr;76(1):1-18. doi:10.1016/j.lungcan.2011.10.017.

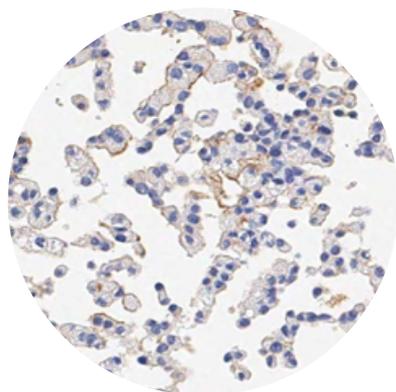
使用効果は、裏面をご覧ください！



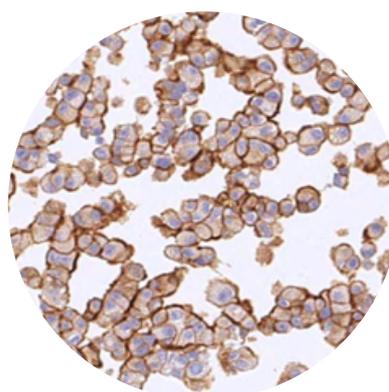
Tissue Protector(スライドガラス用)の有無による2カ月後の比較実験

加速試験の条件 【湿度】60% 【温度】42℃

HER2 (Breast cancer cell line)



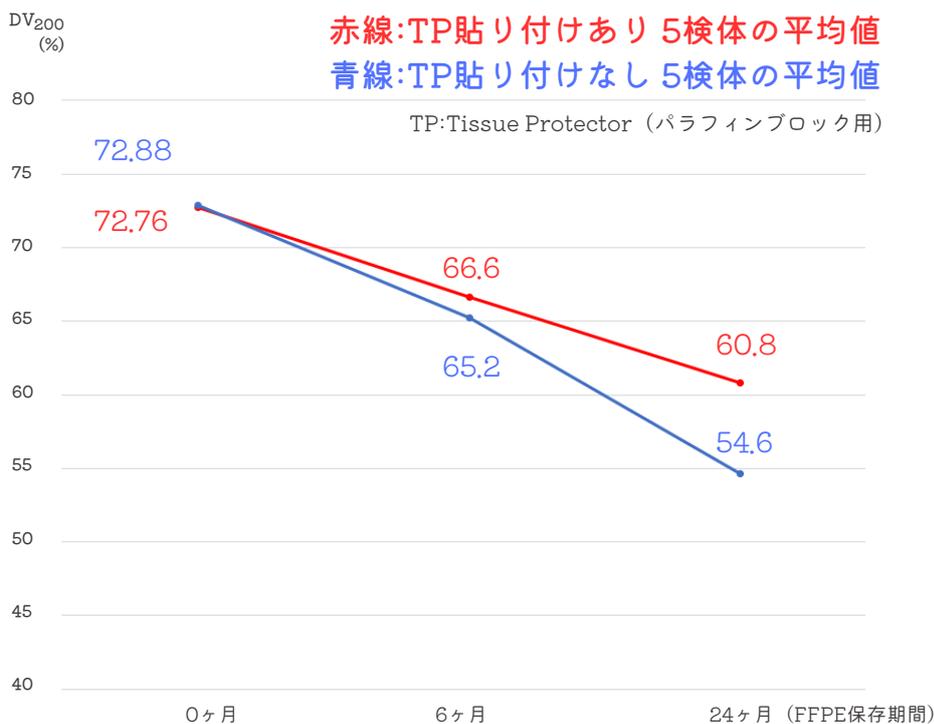
貼り付けなし



貼り付けあり

Tissue Protector (パラフィンブロック用)の有無によるRNAの品質比較

DV₂₀₀ 測定結果



RNAの品質	DV ₂₀₀
高	≧70%
中	50~70%
低	30~50%

70%以上が高品質。
30%以下の使用は推奨されない。

< 測定結果詳細 >

	DV ₂₀₀ (%)		
	0ヶ月	6ヶ月	24ヶ月
サンプル1	74.8	66	61
サンプル2	73.2	69	62
サンプル3	75.8	68	62
サンプル4	70.6	64	58
サンプル5	69.4	66	61
サンプル6	72.1	67	47
サンプル7	75.3	65	57
サンプル8	73.7	68	59
サンプル9	71.1	61	54
サンプル10	72.2	65	56

全10サンプルのうち、
サンプル1~5はTP貼り付けあり、
サンプル6~10はTP貼り付けなしで、FFPEを室温で保存。
0ヶ月目、6ヶ月目、24ヶ月目でそれぞれFFPE切片のDV₂₀₀を測定。

Tissue Protector (パラフィンブロック用) を貼り付けると、
RNAの品質低下を抑えることができます。
貴重な検体をよりよい状態で保存できます。

サンプル請求はコチラ↓



株式会社パソロジー研究所

HP <https://www.pathoken.com> info@pathoken.com

〒930-0871 富山県富山市下野16番地 新産業支援センター305号室 ☎ 076-411-8088